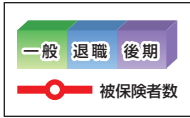
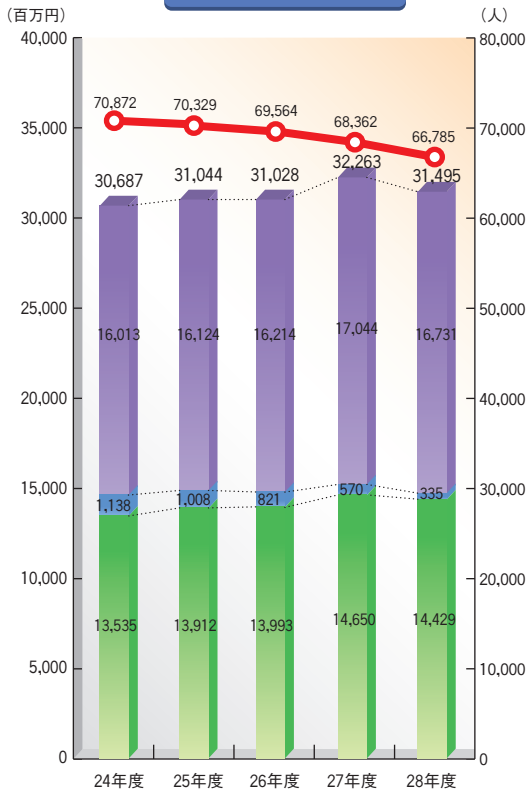


# 栃木市

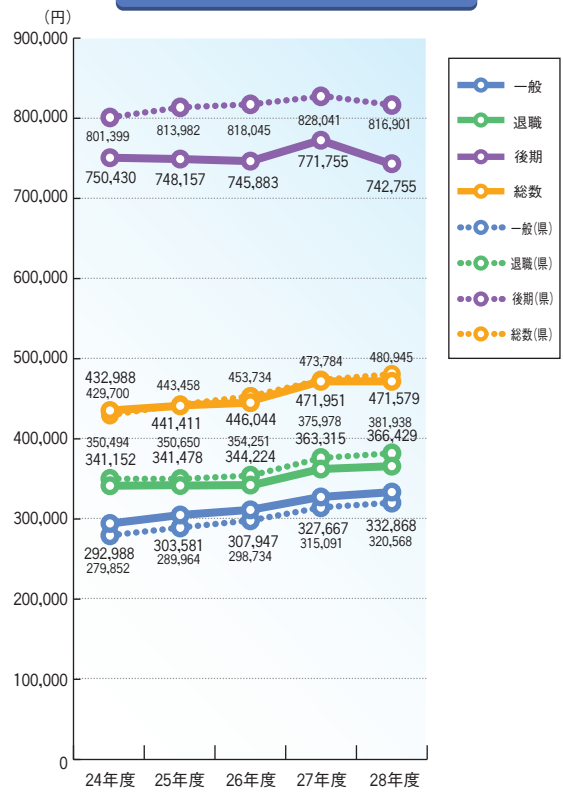
# 栃木市



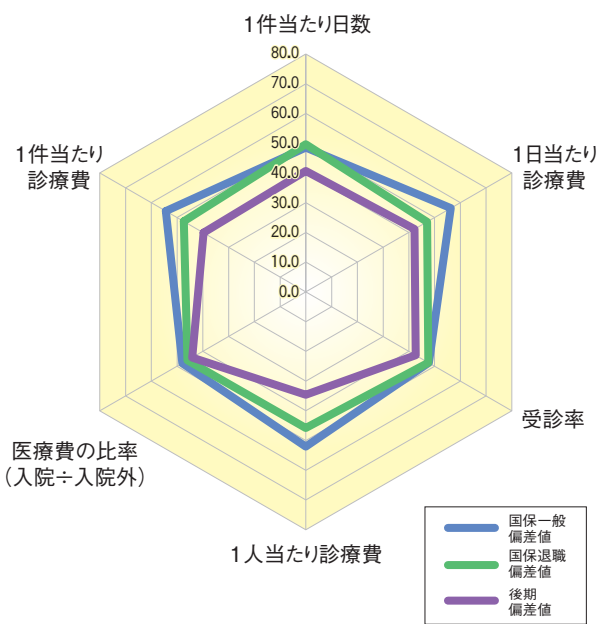
## 医療費の推移



## 1人当たり医療費の推移

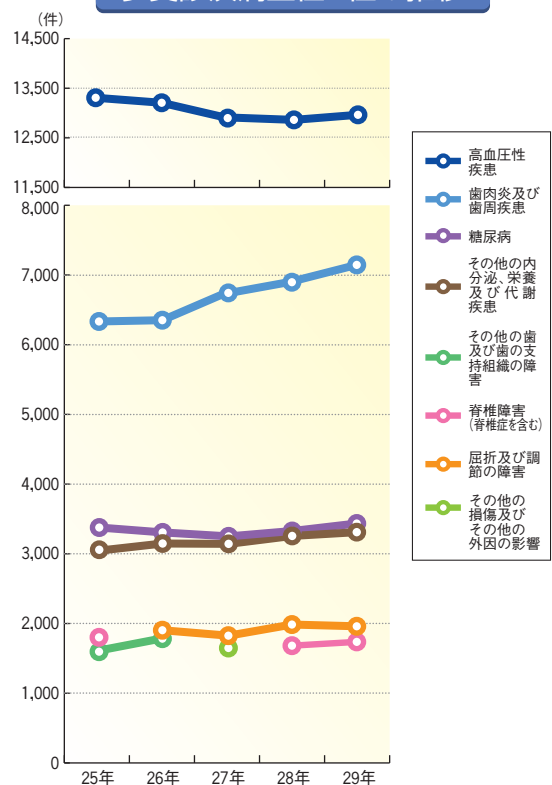


## 平成28年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

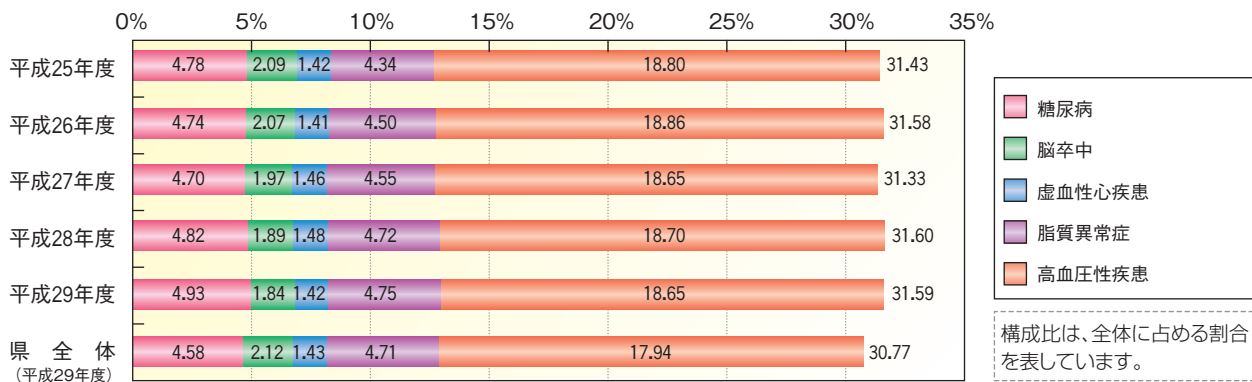


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

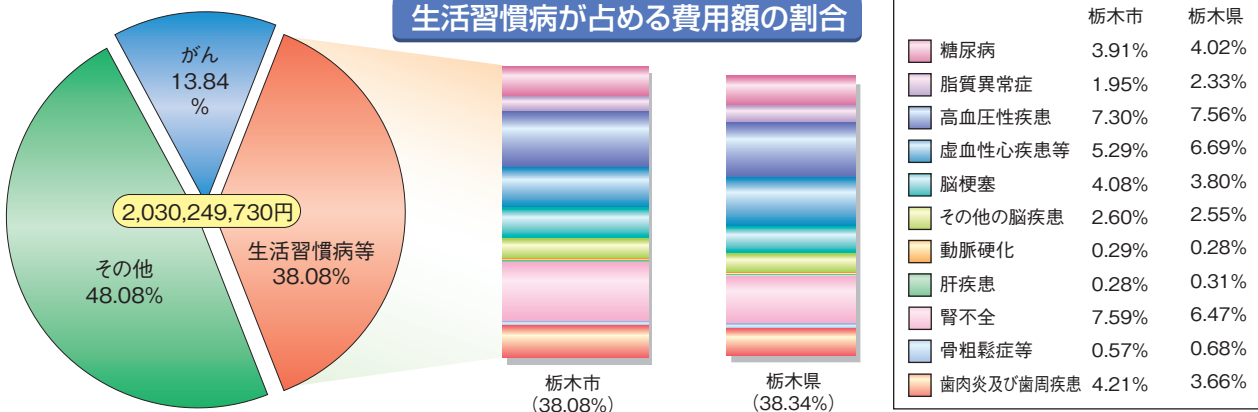
## 多受診疾病上位6位の推移



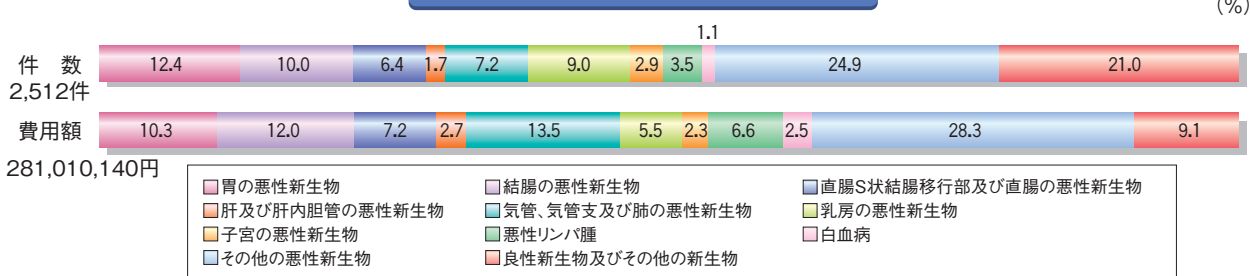
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 栃木市の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成28年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般14,428,501千円(98.5%)、退職334,550千円(58.7%)、後期16,731,488千円(98.2%)で、全体では31,494,539千円(97.6%)と減少している。( )は前年度との比較。

平成28年度平均被保険者数は66,785人で、内訳は一般43,346人、退職913人、後期22,526人である。前年度比較すると全体で97.7%と減少している。

また、平成28年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は471,579円(372円減)、一般は332,868円(5,201円増)、退職は366,429円(3,114円増)、後期は742,755円(29,000円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療費諸費(県平均との比較)をみると、一般の1日当たり診療費、1人当たり診療費及び1件当たり診療費以外の項目は県平均を下回っている。

#### ★疾病の状況

平成29年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位屈折及び調節の障害、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、中でも、6位の脊椎障害(脊椎症を含む)は、年々増加傾向にあり、費用額は平成25年と比べて1.23倍となっている。

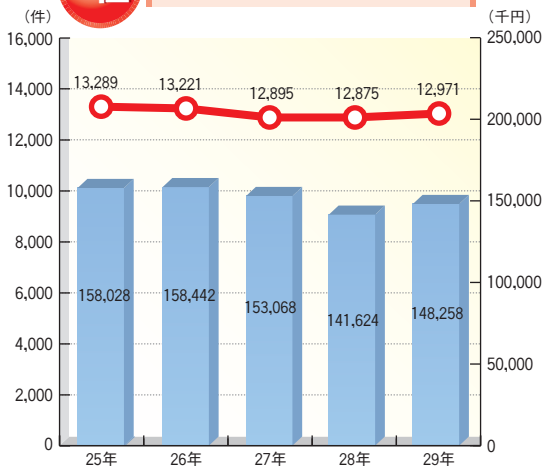
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脳卒中、虚血性心疾患を除く3疾病の構成比は県全体と比べ高くなっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成29年5月診療分の総費用額が2,030,249,730円で、がんが13.84%、生活習慣病等が38.08%を占めている(県全体 がん12.74%、生活習慣病等38.34%)。費用額の占める割合が高い疾病は、腎不全7.59%、高血圧性疾患7.30%、虚血性心疾患等5.29%となっている。

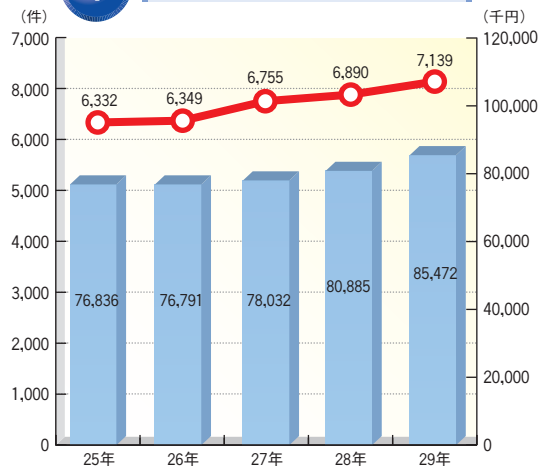
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では、結腸の悪性新生物、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

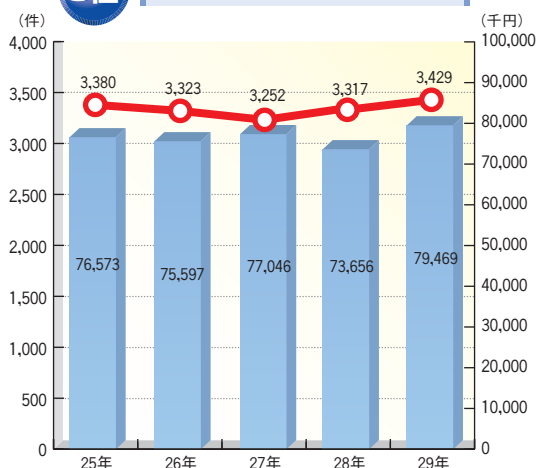
## 1位 高血圧性疾患



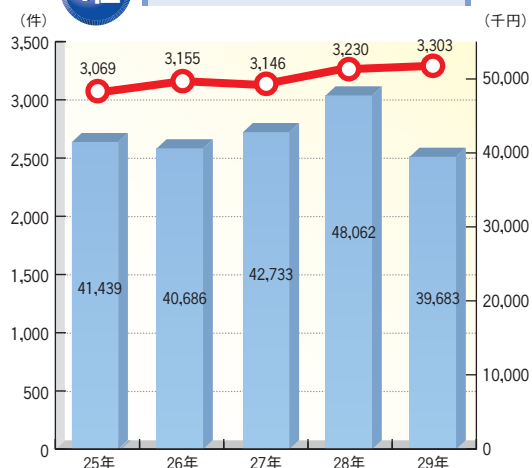
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



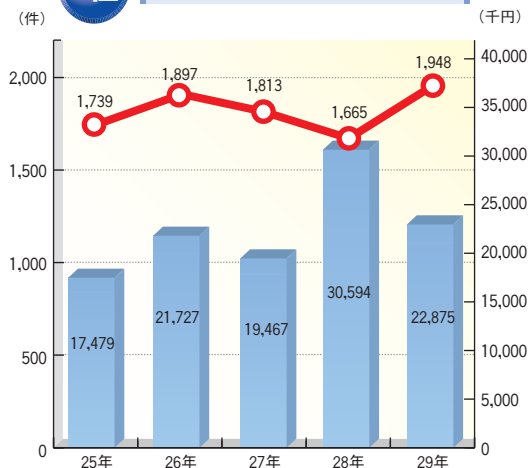
## 3位 糖尿病



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 屈折及び調節の障害



## 6位 脊椎障害(脊椎症を含む)

